



ブランドガイドライン

Ver. 1.1 (Jun 2026)

本書は、東京連盟で定めたロゴ等を正しく一貫して使用するためのガイドラインです。ボーイスカウト関係者、および外部の協賛企業・制作会社が、印刷物・Web・SNS・物販等のあらゆる媒体にロゴを掲出する際の共通基準とします。

本書の目的

- ・媒体や制作者が変わってもブランド表現を均一に保つ
- ・ロゴの誤用・改変を防ぎ、視認性と信頼性を守る
- ・制作会社への発注時に「正しい指定」をしやすいとする

適用範囲

SCOUT.TOKYOロゴ、同マーク(スカウトマーク)類およびキャラクターデザイン。

上位規程との関係

SCOUT.TOKYOロゴは東京連盟が管理する独自ロゴである。ただし「ボーイスカウト」名称・WOSM章・日本連盟ロゴ等を併用する場合は、日本連盟ブランドガイドライン(scout.or.jp)を優先する。両者が矛盾する場合は日本連盟規程に従う。

問い合わせ・データ請求

ロゴデータ(AI / PNG / SVG)の請求、使用可否の判断、本書に記載のない用途は、東京連盟 広報・マーケティング委員会に確認すること。

※本書は社外提供を前提とするが、二次配布・転載は禁止。最新版の管理番号は表紙に記載。

SCOUT.TOKYOロゴは「スカウトマーク」と「ロゴタイプ(SCOUT.TOKYO)」で構成される。原則は白地のフルカラー版(プライマリ)を使用し、背景の色・明度に応じて下記6種から選択する。

基本バリエーション(6種)



プライマリ(フルカラー)

白～淡色背景で使う標準形。マークはフルカラー、ロゴタイプはスカウトグリーン。



フルカラー(緑地)

基幹色グリーンの背景に、マークはフルカラーのまま、ロゴタイプを白で抜く。



ホワイト(緑地)

緑地でマークの視認性を優先する場合に、ロゴ全体を白一色で抜く。



ホワイト(黒・濃色地)

黒・濃色・写真などコントラストの低い背景に、白一色で配置する。



モノクロ(黒)

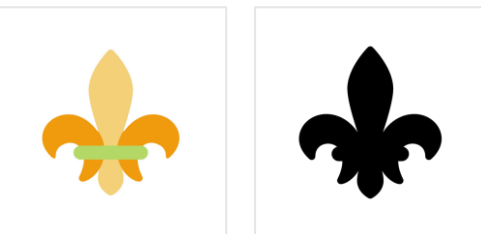
1色印刷・スタンプなど、色指定できない場合のみ使用する。



グレースケール(白地)

単色グレー。資料への刷り込みや、黒1色を避けたいモノクロ用途に使用する。

マーク単体の使用



マーク単体は、SNSアイコン・ファビコン・小面積など、ロゴタイプが判読困難な場面に限り使用可。文章中の装飾的な単体使用は不可(P10参照)。

縦型ロゴは、マーク(スカウトマーク)の下に「SCOUT」「TOKYO」を2段で組んだ正方形・縦長スペース向けのロックアップ。SNSアイコンやセンター合わせ、横幅の狭い場面で使用する。色の選び方・クリアスペース・最小サイズは横組みロゴに準じる。

バリエーション(3種)



プライマリ(フルカラー)
白～淡色背景で使う標準形。



ホワイト(緑地・濃色地)
濃色・緑地でロゴを白で抜く。



モノクロ(黒)
1色印刷・スタンプ等に。

※縦型と横組みは併用せず、媒体ごとにどちらかへ統一する。最小サイズはマーク(スカウトマーク)高さ 10mm(印刷)／ 40px(デジタル)を目安とし、クリアスペースは横組みに準じる。

ブランドカラー

COLOR

スカウトグリーンを基幹色とする。印刷時はDIC/CMYK、画面表示はRGB/HEXを使用。サブカラーはマーク内の配色であり、ロゴタイプには使用しない。

基幹色 / Scout Green

	スカウトグリーン HEX #115740 / RGB 17,87,64 / CMYK は色校正で確定(目安)
--	--

※白ロゴ・白文字は、このスカウトグリーン地に載せる。CMYK値は印刷環境により調整し、最終はDIC指定または色校正で確定すること。

サブカラー / マーク内配色のみ

	サブカラー1 HEX #F4D179 / RGB 244,209,121
	サブカラー2 HEX #EF9B0D / RGB 239,155,13
	サブカラー3 HEX #B4D866 / RGB 180,216,102

※サブカラーはマーク(スカウトマーク)の指定色。背景色・文字色への流用は不可。

背景別の選択ルール



白背景
→ フルカラー版



淡色背景
→ フルカラー版



緑地・濃色背景
→ 白版



黒・写真背景
→ 白版

※背景とロゴのコントラスト比は 4.5:1 以上を確保する。背景の明度・彩度に応じて版を選ぶ。

ロゴの周囲には、他の要素(文字・画像・罫線・ロゴ)を配置しない保護領域(クリアスペース)を設ける。基準寸法 **A** = マーク(スカウトマーク)の高さ。上下左右に最低 **1/2 A** を確保する。



破線＝クリアスペースの境界。この領域内には一切の要素を入れない。A＝マーク高さ。最小でも 1/2 A、推奨は 1 A。

最小サイズ MINIMUM SIZE

視認性を保つため、下記の最小サイズを下回って使用しない。

横組みロゴ



印刷 幅 30mm 以上

デジタル 幅 120px 以上

マーク単体



印刷 高さ 10mm 以上

デジタル 高さ 24px 以上(ファビコンは16px可)

※数値は標準値。特殊媒体(刺繍・箔押し・シルク印刷等)は別途、判読性を実機で確認すること。

ロゴ画像を使えない本文中では、下記の表記ルールに従う。表記の揺れはブランドの一貫性を損なう。

正式表記

表記 SCOUT.TOKYO

読み スカウト ドット トウキョウ

区切り SCOUT と TOKYO の間は半角ピリオド(.)

禁止表記

× Scout Tokyo(小文字・スペース区切り)

× SCOUT TOKYO(ピリオドなし)

× スカウト東京 / スカ東(略称)

× SCOUT・TOKYO(中黒)

組織名との関係

正式 一般社団法人 日本ボーイスカウト東京連盟

英文 Tokyo Scout Council, Scout Association of Japan

SCOUT.TOKYOはブランド呼称。公文書・契約等では正式名称を用い、広報・Web・SNSではSCOUT.TOKYOを使用する。

コピーライト表記

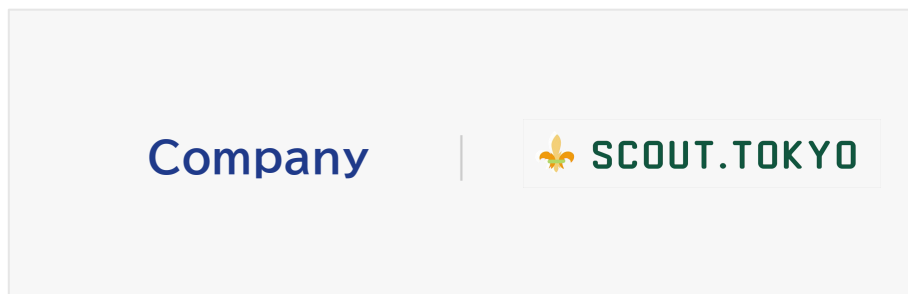
© Tokyo Scout Council, Scout Association of Japan

短縮可:© Tokyo Scout Council, SAJ

© SCOUT.TOKYO

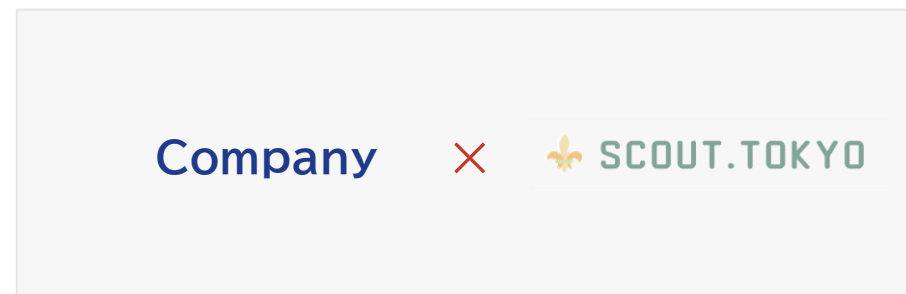
協賛企業・共催団体のロゴと並べて掲出する場合のルール。互いのクリアスペースを侵さず、対等な視覚的重みで配置する。

○ 共催・協賛を明示する併記(可)



区切り線または十分な間隔(各ロゴのクリアスペース以上)を空ける。

✕ 主催が東京連盟でない事業での無断併記(不可)



東京連盟が後援・共催していない事業での使用は事前承認が必要。

※併記の可否・配置順は媒体ごとに広報・マーケティング委員会の事前確認を要する。「東京連盟が認めた」と誤認させる表現は不可。

禁止例 DO NOT

下記はすべて禁止。ロゴの形・色・比率・配置を変えてはならない。正規データを必ずそのまま使用すること。

× 縦横比の変更・変形



× 回転・斜体



× 色の変更



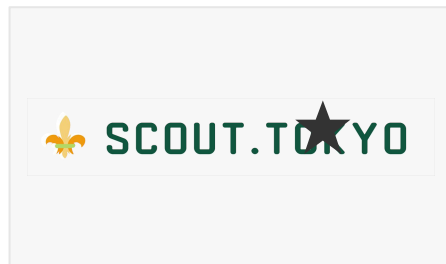
× 影・縁取り等の加工



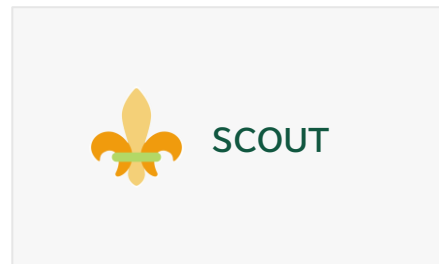
× 低コントラスト背景



× 要素を重ねる



× マークと文字を分離・再配置



× 文章の行頭・文中に配置



やむを得ず文章のそばにロゴを置く場合は、区切り線や囲み・地色で領域を分け、ロゴを文章の外に出す。

× 改善前



ロゴを行頭・文中に直接置いている。

○ 改善後



ロゴと文章の間に区切り線を入れ、領域を分ける。

運用チェックリスト(制作前に確認)

- ☐ 正規のロゴデータを使っている(再トレース・自作でない)
- ☐ 縦横比を変えていない
- ☐ 背景とのコントラストが十分(緑版／白版の選択が正しい)
- ☐ クリアスペース(1/2 A 以上)を確保している

- ☐ 最小サイズを下回っていない
- ☐ 名称表記が「SCOUT.TOKYO」になっている
- ☐ 第三者ロゴ併記は事前承認済み
- ☐ 不明点は広報・マーケティング委員会に確認した